
人生とは

マ王

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

人生とは

【Nコード】

N3603L

【作者名】

マ王

【あらすじ】

あらすじはありません

（前書き）

人生に絶望しているその貴方にささげます。

ある人が言った。

ボクにはもう生きる気力がない。だから自ら命を絶つんだ。ボクにはその勇気がある。死を選ぶのも1つの人生だ。

またある人は言った。

それは勇気でも何でもない。生きる勇気を失くして逃げているだけだ。

人生とは『精一杯生きること』である。

死を選んだ時点でキミの人生は終わっている。人生を語りたいなら死ぬ気で生きることだ。

ある人が言った。

社会はボクを必要としていない。だからボクは何もしない。

またある人は言った。

社会がキミを必要としていないんじゃない、キミが社会を必要としていないんだ。

人生とは『助け合うこと』である。

キミが助け合いの心を持たねば、永遠に社会から必要とされない。

ある人が言った。

ボクは誰にも愛されず、誰も愛していない。この世に愛なんて必要ない。

またある人は言った。

愛がなければキミも私もここにはいない。

人生とは『愛すること』である。

誰からも愛されないのはキミが誰も愛さないからであり、誰も愛せないのは自分を愛していないからである。

ある人が言った。

ボクが何かを欲しても手に入らない。そして人間の欲は醜いものだ。だからもうボクは何もいらない。

またある人は言った。

人間の欲がなければここまで文明は発達しなかった。

人生とは『欲張り努力すること』である。

キミが何も手に出来ないのは、欲を努力に変換していないからである。

ある人が言った。

ボクは娯楽が嫌いだ。あんなもののどこがおもしろいの分からない。

またある人は言った。

娯楽がなければ人間の頭はおかしくなってしまう。

人生とは『楽しむこと』である。

キミ自身が楽しもうとしなければ、どんな娯楽にも価値はない。

人生とは何か。

それは人それぞれである。

しかし、1つだけ言える事がある。

『最初の一步が肝心』と言うことである。

0を1にするのと1を2にするのでは雲泥の差がある。

最初の一步さえ踏み出してしまえば、0を1にしてしまいさえすればその先はどうとでもなるものである。

だから踏み出そうではないか、このろくでもない素晴らしき世界へ。

（後書き）

読んでいただきありがとうございます。

ジャンルもよく分からないような話ではありますが、これを読んで何かを感じていただけたらなと思います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3603/>

人生とは

2010年10月10日12時23分発行